

令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市長良川鶯飼伝承館	所管課	観光コンベンション課
所在地	岐阜市長良51番地2		
指定管理者名	JNFうかいミュージアム 代表構成員:株式会社JTBコミュニケーションデザイン 代表取締役 藤原 卓行		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	96,090,000円		
施設の設置目的	長良川鶯飼文化を発信する拠点として、文化の伝承及び観光の振興に寄与する		
施設概要	敷地面積:10,458.62㎡ 本館(展示室、多目的スペース、会議室、飲食スペース、物販スペース)、四阿(あずまや)、駐輪場及び屋外トイレ、鶯の生態展示コーナー、屋外倉庫、交流体験広場、駐車場		

●利用状況

	R7 下半期	R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	
利用者数(単位:人)	46,563	94,001	45,206	78,964	54,119	
展示室入館者数(単位:人)	16,552	33,238	14,166	29,939	14,620	
各室稼働状況	施設稼働日数(日)	155	178	153	179	154
	会議室(件)	83	89	84	69	85
	多目的スペース(件)	34	43	51	27	73
	四阿(件)	142	149	124	137	133
	交流体験広場(件)	25	50	25	67	30

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況																																
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者から意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運営が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう適宜WEB研修を実施している。 ③ホームページや広報誌、SNSを活用した広告活動を実施している。 ④アンケートボックスは中止し、オンラインアンケートを実施している。 ⑤苦情や要望に対して、適切に対応している。																																
自主事業・提案事業	<指定事業> ①長良川鶯飼の生涯学習講座 ②鶯飼文化紹介イベント ③鶯飼の実演【オフシーズン】 ④鶯飼の説明(主に家庭の日)【オフシーズン】 ⑤鶯飼の実演(鶯飼中止時)【オンシーズン】 ⑥その他の指定事業 <自主事業> ①飲食スペースの運営 ②物販スペースの運営 ③鶯飼の説明(鶯飼バックヤードツアー) ④鶯飼の実演(学芸員の館内説明付) ⑤鶯飼の実演・説明(賞切) ⑥その他の自主事業	<指定事業> ①7講座実施、計147人参加 ②鶯飼船頭による鶯飼文化の説明等 上半期32回開催 ③計0回 0人 ④計5回実施 116人参加 ⑤計0回 0人 ⑥・「鶯飼終い おはぎの振る舞い」実施 50食配布 ・「鶯匠に変身体験」実施 計6回、133人参加 ・「うかい歩きー鶯飼の里とミュージアム」実施 計6回、31人参加 ・「瓦版秋冬号」発行 2000部配布 ・「瓦版春号」発行 8000部配布 ・「鶯飼学習のワークシート」5,500部 印刷・「付属シール」3,500部 印刷 ・長良川わくわくポスター大賞 展示数87点 ・#うかみゆ防災まーけっと 来場者1,000人																																
	<特別展示> 前期開催企画	<特別展示> 後期開催企画 ・「昭和の鶯飼～百年目の回顧～」 ・「地図で時のほり 長良川と治水のひみつ」 ・長良川と治水のひみつ関連イベント *剥製ワークショップ 参加者 33人 *鶯飼の舞台で治水散策 うかい歩き(特別編)、参加者2人 *防災チャレンジ(土囊こしらえ体験・炊き出し体験) *防災ラボ <エントランス展示> ・「長良川鶯飼の切り絵作品」 ・「昭和の鶯飼」関連資料 ・「長良川治水」関連資料																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長良川夜市「夕暮れに奏でるアイリッシュ音楽」</td> <td>10月4日、11日</td> <td>150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶯飼終い 長良川夜市</td> <td>10月15日</td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>秋のかわベココンサート</td> <td>11月16日</td> <td></td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>季節を愛でる中国茶会(冬)</td> <td>1月18日</td> <td></td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>#うかみゆ剥製ワークショップ</td> <td>3月8日</td> <td></td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>春のかわベココンサート</td> <td>3月15日</td> <td></td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>長良川温泉ときゆらり</td> <td>1月17日～3月22日</td> <td></td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催日	参加者数	来場者数	長良川夜市「夕暮れに奏でるアイリッシュ音楽」	10月4日、11日	150		鶯飼終い 長良川夜市	10月15日		2,000	秋のかわベココンサート	11月16日		53	季節を愛でる中国茶会(冬)	1月18日		38	#うかみゆ剥製ワークショップ	3月8日		33	春のかわベココンサート	3月15日		39	長良川温泉ときゆらり	1月17日～3月22日		300
事業名	開催日	参加者数	来場者数																															
長良川夜市「夕暮れに奏でるアイリッシュ音楽」	10月4日、11日	150																																
鶯飼終い 長良川夜市	10月15日		2,000																															
秋のかわベココンサート	11月16日		53																															
季節を愛でる中国茶会(冬)	1月18日		38																															
#うかみゆ剥製ワークショップ	3月8日		33																															
春のかわベココンサート	3月15日		39																															
長良川温泉ときゆらり	1月17日～3月22日		300																															

施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③施設及び設備の保守点検業務 ④外構・植栽管理業務 ⑤警備業務 ⑥通行車両の安全誘導業務 ⑦鵜の飼育業務	①巡視・点検を随時に行い、適切に管理している。 ②日常清掃、定期清掃を実施している。 ③定期点検、法定点検及び保守業務を実施している。 ④外構及び植栽の管理を実施している。 ⑤スタッフによる巡回監視及び機械警備を実施している。 ⑥イベント等必要に応じて警備員を配置している。 ⑦鵜匠などと協力し、飼育業務を実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設・設備等の運転状況を把握し適切な対応を実施。 ・平面スクリーン不具合によるPC電源ユニット交換 ・3Dモニター色合い不良によるPJ部品交換(無償対応) ・障がい者トイレ異臭発生修理 ・収蔵庫前室系統空調不具合調査 ・収蔵庫系統室内機制御基板交換 ・収蔵庫前室空調リモコン(現場側)交換
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例及び同施行規則に基づき、適正な情報の保護を実施している。 ②不測時や災害時における対応は『危機管理マニュアル』、『事象別緊急対応マニュアル』、『消防計画』を遵守し、非常時の対応策が講じている。 ③建築基準法、電気事業法、消防法などの関係法令を遵守した運営を実施している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートのDX化後、パンフレットにQRコードチラシを挟み込み回収向上を図った。 ・市民講座、ワークショップ、イベント参加者にQRコードチラシを配布し回収向上を図った。 ・団体客には添乗員を通してアンケート回収を依頼。 ・施設利用のない方にもアンケートを頂くべく、エントランスにて声掛けと案内POPを設置。
利用者アンケートの実施結果	10月～3月(下期)の回収数は、779枚。(R6下 665枚) 「大変満足」「満足」「ほぼ満足」の意見を肯定的な評価とした。 ・「全体的な満足度」では、734枚、94.2%であった。 ・「スタッフの対応」では、750枚、96.3%であった。 ・「施設や設備」では、749枚、96.1%であった。 ・「再度の来館」では、684枚、87.8%であった。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	アンケートの「その他お気づきのこと」に記載された事項について、内容を精査し、施設の管理運営やサービスの向上に役立てている。下半期のアンケートにおいて、お客様のご意見ならびに対応の一例は下記の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ・四阿の椅子を動かす時に、重くて音がする。 →四阿内椅子脚に何種類かの保護キャップを取り付け、消音効果を確かめた。その中で一番効果があったキャップを取りつけた。 ・展示室の場所と出口がわかりづらい。 →館内に動線案内板を設置し、1F出口が分かりやすいよう案内板を設置した。 <p style="text-align: right;">など</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	S	S	S
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
	区分評価					A
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されるものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		指定事業・自主事業(・共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
	区分評価					S
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	S	S	S
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
	区分評価					A
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	S	S
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	S	S	S
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性	・コンソーシアムの構成団体全体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
	区分評価					A
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
	区分評価					A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>1. 広報に注力し、施設のPRに努めた。 ・名鉄プロパティマネジメントとの連携事業で当館入口サイネージと岐阜城楽市サイネージにて相互誘客案内を継続。 また名古屋鉄道(株)地域活性化推進本部 地域連携部 アプリ「CentX」にてイベント告知を行った。 ・SNS(X・Facebook・Instagram)でイベント情報の発信(96件投稿)、フォロワー3,813人(今年上期より135人増加)。 ・岐阜城楽市観光案内所内にてブースを設置。二次元コードにて観覧特典案内、またPOP等でイベント情報を告知し、誘客に努めた。</p> <p>2. 新たな事業を展開し、入館者数の増加に努めた。 <自主事業> ・「鶴飼の実演」に学芸員による展示室ガイドツアーを組み込み、より鶴飼に踏み込んだ事業内容とした。 ・特別展示「長良川と治水のひみつ」の関連事業として剥製ワークショップを実施し、展示物に興味を持ってもらえるようなイベントを実施した。 ・岐阜市のバイオリニスト篠めぐみさんによるバイオリンコンサートを実施し、家族連れが気軽に参加できる場の提供を目指した。</p> <p><指定事業/特別展示> ・特別展示「長良川と治水のひみつ」関連イベントとして長良水防団に協力を頂き防災イベントを実施した。 ・市民講座番外編を12月に実施。特別展示の内容に合わせて鶴飼代表に講演を行い好評を得た。</p> <p><その他> ・長良川うかいミュージアム・長良川温泉宿泊施設連携スタンプを実施</p> <p>3. 組織体制、地域との連携を強化した。 ・長良水防団と連携した新規事業を実施した。 ・既存事業に学芸員による館内説明を追加し、より魅力のある事業とし集客に努めた。</p> <p>4. 施設の維持管理に努めた。 ・有資格者による自主点検を行い、設備不具合の早期発見に努めている。 ・突発的な故障(プロジェクター)に迅速に対応し、利用者への影響を最小限にした。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p><前回意見> 委員会: ①今年度増加した利用者数を減少させないよう努められたい。 ②学術的価値を高め、より魅力的な展示に努められたい。 所管課: ③鶴飼オフシーズンにおいても、魅力ある事業展開やお客様の属性・動向を分析した広告宣伝等により、誘客促進に努められたい。</p> <p>①・岐阜城楽市運営会社 名鉄プロパティマネジメント(株)と長良川温泉宿泊施設と連携し、「長良川温泉ときゆり」スタンプラリーを実施しミュージアムへの誘客に努めた。 ・岐阜城楽市案内所内にうかいミュージアムブースを設置し、イベントの案内やQR読み取りによる割引料金の案内等を行い増客に努めた。 ・岐阜県内約500寺院に向けてDM告知案内を実施し、檀家等の団体旅行誘致を行った。</p> <p>②特別展示「昭和の鶴飼～百年目の回顧～」,「地図で時のぼり 長良川と治水のひみつ」をより学術的な内容で展示し、好評を得た。 長良川と治水では古地図を大きく床面に貼り注目を浴びた。授業での一環で特別展示のみの見学を行った近隣小学校もあった。</p> <p>③自主事業において既存の鶴飼の実演に学芸員による館内案内を追加した事により10月～3月末までほぼ全日満席となった。 バイオリンコンサートでも音楽鑑賞のみでなく、ペーパークラフトバイオリン作りを入れる事によって新規家族層の取り組みを行った。 鶴飼オフシーズンからSNS広告を開始し、新規顧客の取り組みを行った。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>1.運営に関する取り組み ・引き続き名古屋鉄道(株)地域活性化推進本部と名鉄プロパティ(株)と連携し、岐阜城休館中の来場者の伸長を図る。 ・日本自動車連盟(JAF)と連携し、先方会員の誘客を目指す。 ・各団体やJTBとの販促の機会を増やす。また主要な観光情報サイトへの掲載等も働きかける。</p> <p>2. 指定事業、自主事業に関する取り組み。 ・昨年同様に鶴飼バックヤードを定例開催する。 鶴飼バックヤードツアーを昨年同様にオンシーズンに展開し、より多くのお客様を集客すると共に鶴飼に対する情報発信、伝承に貢献する。 ・特別展示では長良川に生息する昆虫をテーマにし、家族層の取り組みを図る。また夏休みには関連イベントもを行い伸長を図る。</p> <p>3. 地域との連携 ・あんどんグループが主催する長良川夜市等、近隣施設との連携を強化する事により地域の活性化を引き続き図る。</p> <p>4. 経費削減、施設保全に関する取り組み ・中間期は給排気ファンの活用、夏季は共用部の温度管理を徹底し、省エネに努める。 ・建物・設備等の巡回点検(日常・定期巡回点検)を引き続き実施する。また業務仕様書以外の点検を行うことで予防保全を行い、建物・設備の延命を図る。</p>

●所管課の意見

- ・施設の管理運営は適切に実施されている。
- ・有料SNSプロモーションの活用や岐阜城楽市でのデジタルサイネージ掲載等、効果的な宣伝により、誘客促進に努めたことを評価する。
- ・交流体験広場等の貸出施設を有効活用し、施設利用者の増加につながる取り組みに努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

岐阜城楽市とミュージアムの回遊性を高め、さらなる誘客に努められたい。